

# 片岡聡氏・高橋智氏 講演会

## 本人中心の支援という考え方

— 自閉症スペクトラム障がい当事者に学ぶ —

受付  
13:00~13:30  
開会  
13:30~13:40

第1部  
13:40~14:30  
講演 片岡聡氏

「幼児期・学童期に  
して欲しいこと、して欲しくないこと」

ASD 当事者。1966 年新潟県生まれ、東京大学薬学部卒、博士(臨床薬学)。製薬会社研究開発部門、大学助教などを経て ASD の生き辛さによる二次障害で職場を退職。2013 年 4 月、ASD 児の学習・余暇支援、身体的困難研究のための法人リトルプロフェッサーズ設立。東京都自閉症協会役員。高機能であるが、自閉症の困難が極めて大きく支援を受けながら生活している

第2部  
14:35~15:25  
講演 高橋智氏

「本人に聴くということの意味  
～ASD 当事者アンケートから～」

東京学芸大学特別ニーズ教育分野教授。「本人・当事者調査からさぐる本人・当事者が求める理解・支援のシステム・方法の研究」を第一の研究テーマとし、言語表出・コミュニケーションの困難な方々への質の高い「代弁者・通訳者」になることを目指して研究活動、講演会、研修会と全国を飛び回っている。

第3部  
15:40~16:25  
対談  
片岡聡氏 & 高橋智氏

テーマ：  
「苦手さとは  
克服すべきものですか？」

本人中心の支援とは、決して「わがままな生き方を認める」とか「頑張らせない生き方を」と同義ではない。では、本当の本人中心の支援とは？

質疑  
16:25~16:40  
閉会  
16:40~16:45

日時：平成 26 年 11 月 23 日(日) 13 時 30 分～16 時 45 分

会場：飯田女子短期大学大ホール 飯田市松尾代田 610 TEL0265 (22) 4460

参加費：400 円 \*定員 500 名です。できるだけ早く前売り券をお求めください。

問合せ：障がい者支援施設 明星学園 TEL 0265 (26) 9456